

# 官 ～命を守るために必要な環境づくり～

防災・減災とは、未然に災害を防ぎ、発生した災害の被害を抑えることです。その地域の特徴に応じて、災害の被害を想定し、備えることがとても重要です。「なにかあるけどあれは何だろう」「何かあの壁新しくなったよね」もしかしたらそれは、防災・減災のための縁の下の力持ちかもしれません。



## 防災・減災への取組

### 防災備蓄倉庫

大規模災害に備えるため、パーティションテントやベッド、発電機などの資機材を備蓄できる、町として初めての「大型防災備蓄倉庫」を整備しました。



▲防災備蓄倉庫

### 防災ハザードマップ

大雨による土砂災害や想定外の大雨が降った場合の河川からの浸水害など、自然災害から身を守るため、国や県が公表した土砂災害・浸水の被害予想図をもとに「宇美町ハザードマップ」を作成しました。



▲防災ハザードマップ

### 原田下法面補強

土砂災害計画区域にある急傾斜地に対し、法面崩壊を未然に防ぐために、整備しています。



▲原田下のり面補強

## 消防団の取組

火災の時はもちろん、災害の時も活動している消防団。町内に10の分団あり、現在所属している団員の数は、144人です。有事の際には、集まって活動に当たります。町内での防災啓発活動や、災害や火災を想定した訓練を行い、町民の皆さんの安全と安心を守っています。



▲水害に備え、土のうを作成している様子



▲火災を想定した防火演習の様子

### 危機管理課公式 SNS



Facebook



Twitter

令和5年  
1月から

## 町の公式LINEアカウントがスタート

令和5年1月中旬(予定)から、宇美町公式LINEアカウントがスタートします。災害時に備えて、現在地の近くの避難所が検索できる機能やLINEのトーク上で捨てたいごみを入力すると捨て方を回答する「ごみ一問一答」などを実装予定です。詳しくは、広報うみ令和5年1月号でご紹介します。

# 特集 災害に強い安心・安全なまちづくり

毎年のように発生している災害。町でも、今まで多くの被害がありました。今回は、防災・減災体制の一層の強化のため、町内で行っている備えを「地域」「学校」「行政」の「民」「学」「官」3つの視点からご紹介します。

## 民 ～自助・共助の防災・減災～

想定をはるかに超える災害の場合、被害が広範囲に広がることで行政機能がマヒしてしまい、支援が十分に行き届かない事が想定されます。その際、非常に重要なポイントになるのが自助・共助です。

阪神・淡路大震災における調査によると、倒壊した建物に閉じ込められたり、生き埋めになった人の中で、自力で脱出した人や、家族、友人、隣人などによって救助された人の割合が約9割を占めていたという結果が出ています。

日頃から行われている訓練や活動に参加し、できるだけ多くの人で情報を共有することで、災害時に「あの人がいない。」という気付きや、「あそこに救出に必要なものがある」という認識が生まれ、防災・減災に繋がります。

お住まいの地域で行われる活動については、コミュニティ広報誌や回覧板をチェックし、いざというときの備えをしておきましょう。

## 地域で行われている活動

### 原田小学校コミュニティ運営協議会による 防災展示の開催

10月8～9日(土・日)の2日間、災害時の資料や、防災グッズなどを展示しました。災害シミュレーションの映像も上映し、防災・減災への啓発が行われました。



▲原田小コミュニティ防災展示

### 桜原小学校コミュニティ運営協議会による 防災机上訓練の実施

実際に避難所を運営した場合、どういった問題があるか班で話し合いながら進めていました。



▲桜原小コミュニティ机上訓練

### 宇美小学校区コミュニティ運営協議会による 避難訓練を実施

避難するシチュエーションはさまざまですが、やってみないと分からない事が多くあります。実際に動いてみて、危険のポイントを確認していました。



▲宇美小コミュニティ避難訓練

## 学 ～大人がいなくても、自分を守る知識と行動を～

子どもたちが平日の昼間など、周りに大人がいない状況でも、TPOに応じて判断・行動し、自身の身を守るように防災授業を行っています。学校で学んだ防災の知識を家庭で話し、家族に共有することで、一家の防災意識が高まります。

普段はしないような防災の会話をすることで、「もし、離れ離れになってしまったとしても、あそこに集合しよう」などの大切な約束のきっかけに繋がります。

## 学校で行われている活動

### 井野小学校 防災授業



井野小学校4年生のクラスで身近な災害を知り、自らの防災意識の向上を図るための授業が行われました。

### 宇美東中学校 NHK防災授業



中学生が「率先避難者」「地域の呼びかけ人」として活躍できるよう防災感覚を高める事を目的とした、「NHKアナウンサーによる防災教室」が宇美東中学校で行われました。